

(仮称)
**全国スケートボード施設
連絡協議会**

設立総会

**日時：令和4年11月26日(土)
14時00分～15時00分**
**会場：大観荘 せなみの湯
「舞鶴の間」**

次第

- 1 開会
- 2 設立発起自治体代表挨拶
- 3 来賓紹介
- 4 来賓祝辞
- 5 設立趣意、活動方針、経過説明
- 6 仮議長選出
- 7 議事
 - 第1号議案 規約の制定について
 - 第2号議案 役員を選任について
 - 第3号議案 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)
- 8 顧問の委嘱について
- 9 その他
- 10 閉会

(仮称) 全国スケートボード施設連絡協議会 設立総会

構成団体：16自治体



来賓紹介

- ◎ スケートボード競技を応援する議員の会 顧問
衆議院議員 櫻田 義孝 様
- ◎ スケートボード競技を応援する議員の会
衆議院議員 斎藤 洋明 様
- ◎ 一般社団法人 ワールドスケートジャパン
専務理事 宮沢 武久 様

来賓祝辞

- ◎ スケートボード競技を応援する議員の会 顧問
衆議院議員 櫻田 義孝 様

- ◎ スケートボード競技を応援する議員の会 会長
衆議院議員 遠藤 利明 様

設立趣意書 (案)

スポーツは、心身の健康の維持だけでなく、国や世代を超えたコミュニケーションを生み出す力や、人や地域の可能性を引き出す大きな力があります。

また、スポーツが提供する価値は多種多様で、人々がより豊かで快適な生活を送るために重要な役割を担っています。

スポーツの祭典であるオリンピック・パラリンピックの東京2020オリンピック競技大会は新型コロナウイルスの影響により開催が1年延期され、ほとんどの競技が無観客の開催となりましたが、世界中のトップアスリートが全力で競技に挑む姿に多くの感動と活力をもたらしました。そして、様々な関係者やボランティアの姿を通じてスポーツを支えることの重要性を確認することができました。

スケートボードは、高さや回転、スピード、技の難易度を競うアーバンスポーツです。

この新しいスポーツが、東京2020オリンピック競技大会で正式種目となり、メダルの獲得により日本人選手の活躍が注目されました。難易度の高いパフォーマンスに挑戦した選手を称え励ましあう光景は話題になりました。大会後は競技者や愛好者が利用するスケートボード施設は、官民併せて増加傾向にあります。

私たちは、東京2020オリンピック競技大会のスポーツ・レガシーの継承・発展に向けて、スケートボードを盛り上げていくことにより、地域の活力創造と活性化につなげたいと願っており、スケートボード施設の運営や維持管理における課題解決に向けた情報共有と共に、スケートボードの普及と発展を通し、各年代層の生涯スポーツの推進と地域振興に寄与していくことを目的として、ここに「全国スケートボード施設連絡協議会」の設立を發起します。

令和4年1月26日

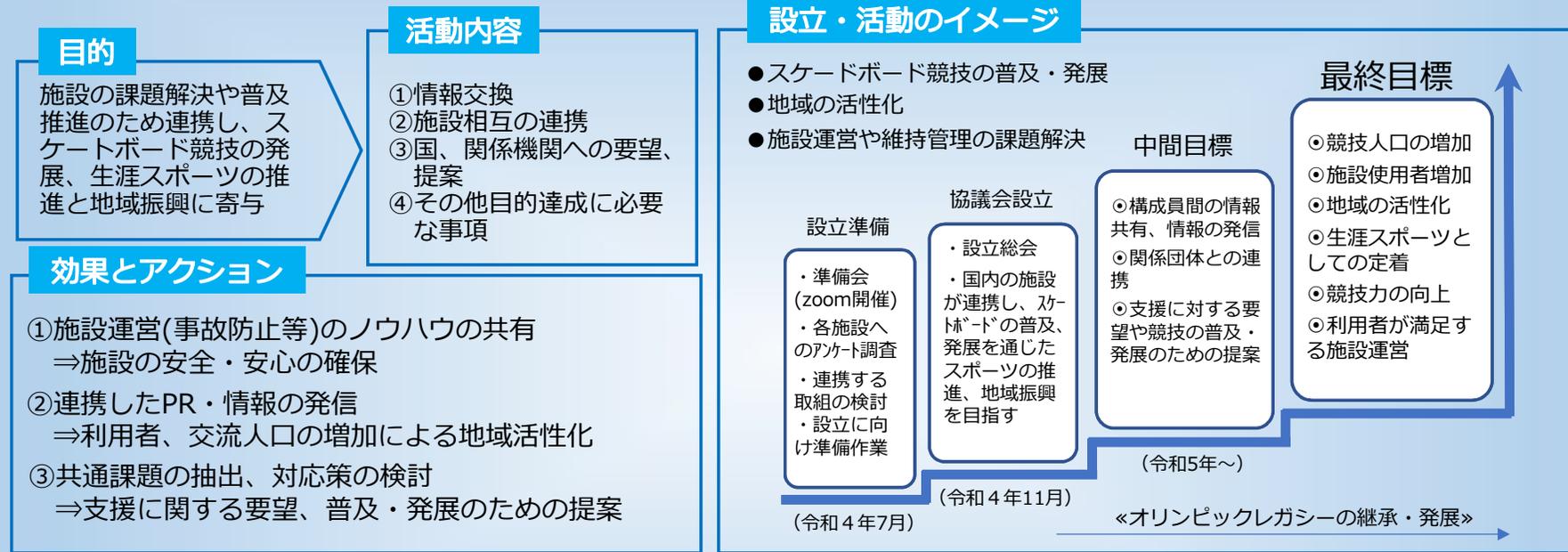
設立発起人

新潟県村上市長
新潟県南魚沼市長
富山県富山市長

高橋 邦 芳
林 茂 男
藤 井 裕 久

(仮称) 全国スケートボード施設連絡協議会 設立総会

活動方針 (案)



ステークホルダー (関係者)

「施設管理・運営」

スケートボード施設設置自治体

「利用者等」

スケートボード競技団体

競技者・愛好者

連携

顧問

全国スケートボード施設連絡協議会

連携

「国及び関係機関」

国 (スポーツ庁等)

スケートボード競技を応援する議員の会

日本オリンピック委員会 (JOC)

ワールドスケートジャパン (WSJ)

設立に至るまでの経過

- | | |
|----------|--------------------------------------------------------------|
| 平成30年12月 | 協議会設立に向けた発起自治体間での打合せ開始 |
| 令和2年 2月 | 24自治体へ協議会設立に向けた懇談会
(令和2年6月) の開催案内 |
| 令和2年 4月 | 新型コロナウイルス感染症拡大により懇談会延期 |
| 令和4年 7月 | (仮称) 「全国スケートボード施設連絡協議会」
設立に向けた準備会の開催
(出席38自治体/案内69自治体) |
| 令和4年11月 | 設立総会 (構成員16自治体) |

仮議長選出

第1号議案 規約の制定について

全国スケートボード施設連絡協議会規約（案）

（名称）

第1条 本会は、「全国スケートボード施設連絡協議会（以下「本会」という。）」と称する。

（目的）

第2条 本会は、スケートボード施設の運営や維持管理における課題解決に向けた情報共有と共に、スケートボードの普及推進のために連携し、施設の利活用の推進やスケートボードの発展、生涯スポーツの推進と地域振興に寄与することを目的とする。

（活動内容）

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の各号に掲げる活動を行う。

- (1) スケートボード施設の運営及び維持管理における情報共有に関すること。
- (2) スケートボードの普及推進及び地域振興に向けた情報交換に関すること。
- (3) スケートボード施設相互の連携に関すること。
- (4) 国、関係機関等への要望及び提案に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な活動

（構成）

第4条 本会は、本会の目的に賛同し、参加表明書（様式第1号）を提出した市区町村で構成（以下「構成員」という。）する。

(仮称) 全国スケートボード施設連絡協議会 設立総会

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 監事 1名

2 役員は、総会において構成員の互選により選任する。

3 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

4 任期の途中において役員に異動等があった場合、その任期は、前任者の残任期間とする。

(役員の仕事)

第6条 会長は、会務を総理し、本会を代表する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指定した順序により、その職務を代行する。

3 監事は、会計の適否を監査する。

(顧問)

第7条 本会に顧問若干名を置くことができる。

2 顧問には学識経験を有する者のうちから、役員に諮り、会長がこれを委嘱する。

3 顧問は、会長の諸問に応じ、専門分野における助言等を行う。

4 顧問の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

5 任期の途中において顧問に異動等があった場合、その任期は、前任者の残任期間とする。

(仮称) 全国スケートボード施設連絡協議会 設立総会

(総会)

第8条 総会は、会長が招集し、議長となる。

2 総会の議事は、出席構成員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

3 総会を欠席する場合は、会長に代理者選任届（様式第3号）を提出し、代理者を出席させることができる。代理者を出席させることができない場合は、会長を受任者とし、委任状（様式第4号）を提出するものとする。

4 緊急を要する事項は、書面により、構成員の過半数の同意をもって決する。

(経費)

第9条 本会の経費は、構成員の負担金及びその他の収入をもって充てる。

(会計)

第10条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第11条 本会の事務は、会長が所属する自治体で処理する。

(その他)

第12条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規約は、令和4年11月26日から施行する。

(仮称) 全国スケートボード施設連絡協議会 設立総会

様式第1号 (第4条関係)

全国スケートボード施設連絡協議会参加表明書

全国スケートボード施設連絡協議会 御中

設立の趣旨に賛同し、参加を表明します。

年 月 日

市区町村長名

御担当者連絡先
自治体名
御役職・御氏名
連絡先 (電話)
(メール)

様式第2号 (第4条関係)

脱会届

全国スケートボード施設連絡協議会 御中

このたび、全国スケートボード施設連絡協議会を脱会いたしたく脱会届を提出いたします。

年 月 日

市区町村長名

1 脱会年月日 年 月 日

2 脱会理由

御担当者連絡先
自治体名
御役職・御氏名
連絡先 (電話)
(メール)

(仮称) 全国スケートボード施設連絡協議会 設立総会

様式第3号 (第8条関係)

代理者選任届

全国スケートボード施設連絡協議会 御中

年度総会への代表者に代わる出席者を届け出いたします。

役職	氏名
	(ふりがな)

年 月 日

市区町村長名

御担当者連絡先
自治体名
御役職・御氏名
連絡先 (電話)
(メール)

様式第4号 (第8条関係)

委任状

全国スケートボード施設連絡協議会 御中

年度総会を欠席しますので、会長（受任者）を代理人と定め、上程議案に係る議決権の行使について委任いたします。

年 月 日

市区町村長名

御担当者連絡先
自治体名
御役職・御氏名
連絡先 (電話)
(メール)

第2号議案 役員を選任について

会 長

副会長

副会長

監 事

第3号議案 令和4年度事業計画(案)及び 収支予算(案)について

1 事業実施の方針

スケートボード施設の運営や維持管理における課題解決のに向けた情報共有を図ると共に、スケートボードの普及推進のため連携し、施設の利活用の推進やスケートボードの発展、生涯スポーツの推進と地域振興に寄与する。

全国スケートボード施設連絡協議会 設立総会

2 事業計画

事業名	事業内容	日時及び場所	備考
設立総会	総会の開催	令和4年11月26日(土) 大観荘 せなみの湯	
施設のPR、情報の発信	協議会HP開設に向けた資料収集	随時 Zoom	
施設運営及び維持管理における情報共有	・安全管理・事故防止マニュアル等の整備状況の把握及び共有 ・施設運営、維持管理での課題把握及び共有	随時 Zoom	
普及推進及び地域振興に向けた情報交換	事業、イベント等の地域振興の取り組み状況の把握及び共有	随時 Zoom	
関係機関への要望活動	次年度以降の国、関係機関への要望提案に向けた課題整理	随時 Zoom	

3 令和4年度収支予算（案） 計上なし

顧問の委嘱について

- ◎ スケートボード競技を応援する議員の会 顧問
衆議院議員 櫻田 義孝 様
- ◎ スケートボード競技を応援する議員の会 会長
衆議院議員 遠藤 利明 様
- ◎ 一般社団法人 ワールドスケートジャパン 会長
- ◎ スケートボード競技を応援する議員の会 会長代理
衆議院議員 平沢 勝栄 様

全国スケートボード施設連絡協議会 設立総会

◎スケートボード競技を応援する議員の会 副会長
衆議院議員 城内 実 様

◎スケートボード競技を応援する議員の会 副会長
衆議院議員 伊東 良孝 様

◎スケートボード競技を応援する議員の会 幹事長
衆議院議員 渡辺 博道 様

◎スケートボード競技を応援する議員の会 事務局長
衆議院議員 堀井 学 様

令和5年度総会日程（案）について

日 時	令和5年6月	全国市長会議に合わせて開催予定
会 場	東京都内	全国市長会議会場周辺

全国スケートボード施設 連絡協議会 設立総会

開催地：新潟県村上市
写真：村上市スケートパーク